## ③ 工 学 部

| 学科 | 日程及び募集人員 | 大学入学共通テストの利用教科・科目名 | | 教科・科目に係る個別テスト等 | | 大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等の配点等 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 教科 | 科目名等 | 教科等 | 科目名等 | 試験の区分 | 国語 | 地歴公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 情報 | 主体性評価 | 配点合計 |
| 工学科 | 前期 200人 | 国 | 国語 | 数 | 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C | 共通テスト | 100 | 50 | 200 | 200 | 100 | 50 | | 700 |
| | | 地歴公民 | 「地総，地探」、「歴総，日探」、「歴総，世探」、「公共，倫理」、「公共，政経」、（「地総／歴総／公共」から2） から1 | 理 | 物基・物、化基・化から1 | | | | | | | | | |
| | | 数 | 「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」の2 | 外 | 英コⅠ・英コⅡ・「論・表Ⅰ」 | 教科・科目に係る個別テスト等 | | | 400（注★） | | 100 | | 10 | 510 |
| | | 理 | 物、化、生から2 | | 〔3教科3科目〕 | | | | | | | | | |
| | | 外 | 英（ﾘｽﾆﾝｸﾞを含む）、独、仏、中、韓から1 | | | 計 | 100 | 50 | 800 | | 200 | 50 | 10 | 1210 |
| | | 情 | 情Ⅰ | | | | | | | | | | | |
| | | | 〔6教科8科目〕 | | | | | | | | | | | |
| | 後期 93人 | 国 | 国語 | 理 | 物基・物、化基・化から1 | 共通テスト | 100 | | 200 | 200 | 100 | 50 | | 650 |
| | | 数 | 「数Ⅰ，数A」と「数Ⅱ，数B，数C」の2 | | 〔1教科1科目〕 | | | | | | | | | |
| | | 理 | 物、化、生から2 | | | 教科・科目に係る個別テスト等 | | | | 300 | | | 5 | 305 |
| | | 外 | 英（ﾘｽﾆﾝｸﾞを含む）、独、仏、中、韓から1 | | | | | | | | | | | |
| | | 情 | 情Ⅰ | | | 計 | 100 | | 200 | 500 | 100 | 50 | 5 | 955 |
| | | | 〔5教科7科目〕 | | | | | | | | | | | |

（注★）前期日程において、数学・理科は必ず両教科とも受験してください。配点は数学：200 点、理科：200 点とし、数学・理科の合計（400）点または数学のみ（400 点換算）の点数のうち高得点のものを採用します。

【注】下記の注意事項を必ずお読みください。

### 注意事項（工学部）

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

1）地歴・公民及び理科を2科目受験する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」として取り扱います。

2）地歴・公民を2科目受験しているときは、「第1解答科目」の成績を採用します。

3）「外国語」において『英語』は、リーディング、リスニングの両方を必ず受験してください（大学入試センターからリスニングを免除された者を除く）。
リーディングのみ受験した者（免除者を除く）及びリスニングのみ受験した者は英語を受験しなかった者として取り扱います。
また、リーディング、リスニングの配点はそれぞれ 80 点、20 点とします。なお、リスニングを免除された者はリーディングの得点を 100 点に換算します。

4）大学入学共通テストの成績は、令和9年度のものに限り利用します。

【教科・科目に係る個別テスト等】欄

1）数学の出題範囲については以下のとおりとします。
①数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは全範囲から出題します。
②数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

2）理科の出題範囲については以下のとおりとします。
①物理基礎・物理は全範囲から出題します。
②化学基礎・化学は全範囲から出題します。

3）前期日程において、英語の資格・検定試験の一定以上のスコア（級）を取得している場合、教科・科目に係る個別テストにおける英語の試験を免除し、英語を満点とします。
詳細については 40 ページを参照してください。

※出願について
出願時に全6プログラム（化学生命・土木環境・半導体サイエンス・電気電子システム・機械知能・情報通信）に対して、第1志望から順に最大第6志望まで選んで出願することができます。詳細については 16 ページを参照してください。